



IGA オーケストラアンサンブル BUNTO

(公財)伊賀市文化都市協会(愛称:ぶんと)では2015年から「10年後に地域のクラシック人口1%を目指すプロジェクト「クラシックのいろは」を立ち上げ、地域の演奏家たちに発表と経験の場を提供し、長期的なクラシック人口の拡充に取り組んでいる。IGA オーケストラアンサンブル BUNTO は、音楽好きな市民の楽しみの場、交流の場、活躍の場を創出し、クラシック音楽等への普及活動を行うことを目的に、指揮者の山本健太氏とコンサートマスターの村瀬響氏がタッグを組み、プロ演奏家や様々な地域で活動する音楽家など、厳選されたメンバーにより創立。

様々な音楽ジャンルの曲目構成をもつファミリークラシックコンサートや、音楽作品を広く市民等に紹介する演奏会などを積極的に企画しており、今後さらなる楽団の飛躍が期待される。



公式 Instagram



指揮：山本健太

三重県立上野高等学校普通科を経て、三重大学教育学部音楽教育コースを卒業。第23回管楽器個人コンテスト本大会において、最優秀伴奏者賞を受賞。大学在学中より本格的に指揮の活動を始め、吹奏楽の指揮を中心に活動を行う。2017年ブルガリア国立ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団と共演。ベートーヴェン作曲『交響曲第1番』の指揮を行い、「才能ある指揮者」とブルガリア地元紙で評価を得た。2019年ザ・シンフォニーホールにて、熊本城再建復興プロジェクトとしてコンサートの指揮者として参加。地元である伊賀市でのコンサートに積極的に参加している。関西・東海地方を中心に、オーケストラ・吹奏楽など様々な団体の客演指揮を務めるほか、小・中・高等学校吹奏楽部合奏トレーナーとして後進の指導にあたる。指揮を福岡友也、柏森和重、守山俊吾、杵山直樹の各氏に師事。現在、鈴鹿市立白子中学校音楽科教諭、三重県立上野高等学校吹奏楽部外部指導者、日本吹奏楽指導者協会会員、2019年よりIGA オーケストラアンサンブル BUNTO 音楽監督兼指揮者を務める。